

議会だより

34号

平成24年1月発行

Report of City Assembly

祝

東かがわ市 成人式



目次

議会報告 条例改正・予算等	2~3
総務文教常任委員会報告	4
民生常任委員会報告	4
建設経済常任委員会報告	4
決算審査特別委員会報告	4

一般質問	5~12
閉会中の調査事件 県外研修	12
議会運営委員会報告	13
議員の賛否表	14~15
議会日誌・編集後記等	16

第5回

臨時会

一般廃棄物（ごみ）処理業務

（債務負担行為）について

（一般会計補正予算内）



質疑あれこれ

答

今日は随意契約との事だが、入札は考えなかつたのか。

通常は競争性を入れるというのが自治法の考え方あるが、今回の業務は市民の

今後は競争性が保てるような事も検討していくべきと考えている。

問

答

今まで、大内クリーンセンターにゴミを入れて

5年間の一般廃棄物処理業務委託料で5億7,691万2,000円とあるが、この金額の根拠は。

問

から別途長尾へ配達している。今回からは長尾へ直送するという事になつたので、パッカー車を8台から2台増の10台を見込んでおり、それを基に人件費や損料（消耗）等を積算根拠としている。

債務負担行為をマンガにしてみると



事業計画



債務負担行為



契約

事業完了

問

建築確認が遅れて、工事費が増額になつたり期限が延びたりはしないのか。

答

間違いなくやる。

問

10月中に事前審査を終了し、11月1日に申請を提出している。なお、建築確認の書類が届くのは、11月14日の予定である。

問

建築確認はいつ申請をして、いつ下りているのか。



大川中学校区統合小学校舎完成予想図

報告(1件)

審議された議案

報告第1号

地方自治法第180条第1項の規定による市長の専決処分の報告について

- (1) 東かがわ市白鳥(寺前橋東の交差点)での本市職員による人身及び物損事故の相手方に対する賠償額を決定したもの。
- (2) 東かがわ市吉田での本市消防団員による物損事故の相手方に対する賠償額を決定したもの。
- (3) 白鳥地区松原での消火栓用ホース格納箱の転倒による物損事故に対する賠償額を決定したもの。

承認(1件)

審議された議案

承認第1号 承認

専決処分の承認を求ることについて(平成23年度東かがわ市一般会計補正予算(専決第1号))

平成23年10月5日専決処分により歳入歳出にそれぞれ、2,891万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ169億2,229万4千円としたもので、本年9月に発生したゲリラ豪雨及び台風被害にかかる災害復旧事業に要する経費として、農道・水路等の小規模被害の復旧にかかる修繕料と重機借上料、農林水産施設災害復旧事業並びに公共土木施設災害復旧事業の設計委託料を計上したもの。



平成23年度補正予算(1件)

審議された議案

★一般会計

議案第3号 可決

平成23年度東かがわ市一般会計補正予算(第5号)について

歳入歳出それぞれ、350万円を追加し、補正後の予算の総額を169億2,579万4千円とするもので、翼山温泉の浄化槽の修繕に係る費用を計上したもの。

債務負担行為については、一般廃棄物(ごみ)処理業務について、本年12月から平成28年11月末までの委託業務契約を締結する予定があるため、債務負担行為を設定するもの。

平成23年
第5回
臨時会

第5回臨時会は11月9日に開会し同日に閉会しました。
審議された議案は、報告1件を受け、承認1件を承認、条例改正2件、補正予算1件、その他3件を可決しました。

審議された主な議案と結果

平成23年度補正予算(6件)

審議された議案

★一般会計

議案第3号 可決

平成23年度東かがわ市一般会計補正予算(第6号)について

歳入歳出それぞれ、3億297万8千円を追加し、補正後の予算の総額を172億2,877万2千円とするもので、歳出の主なものは、総務費の企画費では、光サービス新規加入者数の増加に伴う光ケーブルの引込等に係る費用を増額し、選舉費では各選挙の執行経費が確定したことによる減額、民生費では、シルバー人材センターに対する国との運営費補助額が確定したことによる運営費助成金の減額、地域支え合い体制づくり事業費では緊急医療情報キットの配布に係る費用を計上したもの、衛生費では、東日本大震災の影響による合併処理浄化槽設置事業費補助金の減額、白鳥クリーンセンター跡地対策に要する費用の増額、農林水産業費では、小規模災害箇所に対する土地改良施設補助金の増額と林道管理及び漁港管理に係る修繕費用を計上し、土木費では、原材料支給制度に係る費用と火災による公営住宅の撤去に要する費用、台風等の影響による公営住宅や下水路等の維持管理費用を増額し、消防費では、東日本大震災による法律の改正に伴い、香川県市町総合事務組合負担金の計上、消防施設費では火災時におけるサイレン吹鳴業務を大川広域消防本部に移行することに伴う改修費用を計上し、教育費では、次年度に特別支援教室が必要となる福栄小学校の改修費用と引田公民館ホールの空調設備改修に係る設計委託料を計上し、災害復旧費においては、農林水産施設災害復旧費と公共土木施設災害復旧費において、災害復旧事業に係る工事費をそれぞれ計上したもの。

★特別会計

議案第4号 可決

平成23年度東かがわ市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について

補正額は、歳入歳出にそれぞれ1億1,810万7千円を追加し、その総額を47億9,840万1千円とするもので、療養給付費等の精算見込により増額計上するもの。

議案第5号 可決

平成23年度東かがわ市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれ2,842万5千円を追加し、補正後の予算を総額34億6,391万2千円とするもので、介護保険制度改革改正に伴うシステム改修委託料、利用者の増加見込により増額計上するもの。

議案第6号 可決

平成23年度東かがわ市下水道事業特別会計補正予算(第1号)について

歳入歳出それぞれ960万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億9,931万2千円とするもので、三本松地区公共下水道事業の精算見込による委託料の減額及び工事請負費を追加計上するもの。

議案第7号 可決

平成23年度東かがわ市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれ553万円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億9,207万9千円とするもので、9月の台風15号による吉田地区農業集落排水処理施設非常用ポンプ故障に伴う補修に要する費用の追加と消費税及び地方消費税の確定に伴い追加計上するもの。

議案第8号 可決

平成23年度東かがわ市水道事業会計補正予算(第2号)について

収益的収支の水道事業費用276万円を追加し、補正後を6億1,146万円とし、資本的収支の資本的支出15万円を追加し、補正後を4億6,934万4千円とするもので、水道事業費用の営業費用では、漏水や配水施設の修繕費の追加、資本的支出の建設改良費では、共済組合負担金の変更により法定福利費を追加計上するもの。

平成23年
12月
定例会

12月定例会(第7回)は12月5日に開会し21日に閉会しました。
審議された議案は、認定10件を認定、条例制定1件、条例改正1件、補正予算6件、その他4件を可決しました。

審議された主な議案と結果



総務文教、民生、建設経済常任委員会

決算審査特別委員会



総務文教常任委員会

問 乳幼児医療費支給事業を現状よりも充実できないか。

答 国の社会保障と税の一体改革を受けて段階的に上げることができればと思う。

議案第3号、平成23年度東かがわ市一般会計補正予算(第6号)について

問 サイレン吹鳴の業務移行に係る改修費用400万円について、今回、これを大川広域消防本部につなげることで対応が良くなとの説明であるが、これまでと比較してどうなるのか。

答 これまで、火災発生時は119番で大川広域消防本部に入り、直通回線により市へ火災発生と、家屋火災もしくは山林火災、その他火災の3種類の火災発生場所の通報が来ていた。住宅火災と山林火災については、その時点で無条件にサイレンを市で鳴らしていたが、その他火災は広域消防本部が偵察に行っていた。

今回は、大川広域消防本部が調査判断し直接サイレンを鳴らして、その地域の消防団が出動することになった。

民生常任委員会

議案第3号、平成23年度東かがわ市一般会計補正予算(第6号)について

問 緊急医療情報キットとはどのようなものか、配付方法は。

答 直径5.5cm、高さ22cmの筒の中に氏名、血液型、持病、かかりつけの医者、服薬内容等の情報を入れ、冷蔵庫に保管する。配付方法は、民生委員、福祉委員から、災害時要援護者に届ける。



建設経済常任委員会

議案第3号、平成23年度東かがわ市一般会計補正予算(第6号)について

問 農地費の光熱水費140万円は。

答 台風のためにポンプ場の電気代が足りなくなつた。

問 漁港管理費の修繕費は。

答 引田漁港の標識、馬篠漁港の浮き桟橋、漁港の水銀灯の修繕費である。

問 力強い水田農業対策事業購入助成金の内訳は。

答 県30パーセント、市5パーセント、あとは個人負担である。

問 あらゆる水量、雨水関係について調査をしたのか。

答 さきの台風で問題になつた箇所は調査したが、全域的な調査はしていない。

決算審査特別委員会

平成22年度

問 学校建設事業引田中学校校舎再編事業について、いいものができたと思っているのかどうか。反省点も見つけていると思うが、子どもの学校教育の場であるということを認識して、今後、十分反映させていただきたい。外見的には非常に立派な建物ができるると認識している。大内の再編事業の設計においては、引田での反省点も十分踏まえた中で実施するようにしている。

答 このような各委員から述べられた指摘や意見については、今後の行政執行及び予算編成に当たって、十分に反映していくよう求めた。

尚、討論については、一般会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計について、それぞれ反対討論があつた。

人材活用の方策について



橋本 守

問

東かがわ市の活性化の

務員が、効率的に住民サービスとして還元した通常業務において行われたサービス（成果等）に対して、褒賞や対価を求めることは望ましいことないと考えられる。

要は人材の活性化で職員をどう育てるか、まず考えなくてはならないのは、職員の意欲を喚起することであり、職員の自己研鑽の努力を奨励することであろうと思う。

このための方策として表彰制度の導入を提案したい。
市長の所信を伺う。

答

人材の育成は、組織の存続発展に不可欠であり、広い視野を持つ職員を育成できれば、組織は強くなる。

本市では、一般職員表彰規程に基づき、30年以上勤務した者などを表彰しているが、地方公



鏡原 慎一郎

問

毎議会のように事故報告がされている。そして、

第4回議会では、一般会計補正で250万円の自動車保険料の増額があった。平成18年度から減り続けていた保険料も今年度にはまた約535万円と5年前にもどった金額となっている。前年と比べると約308万円の増であり、事業できる程の金額である。これを払うのも税金であって、これほどの無駄遣いはないと考えるが、市長におかれではどのような認識をされてい

るのか伺う。

また、以前より、事故に関しての質疑、質問がなされている。その都度、厳重に注意するなどと同じような答弁を繰り返している。一向に改善されているが、その都度、嚴重に注意するようには思えない。一体、どの

ような注意喚起をし、再発防止策をとられているのか、具体的に

職員による交通事故とその防止について

に答えを頂きたい。

答

22年度22件、また、今

年年度も12月19日現在まで

に、14件の報告があり、府用車の任意保険料が増加するなど、極めて憂慮すべき事態にあると

いえ、このままでは職員に対する市民全体の信頼を失われかねないと痛切に感じている。具体的に交通法規遵守の徹底、運転前と後の点検等を徹底させていく。また、職員の意識を高める

為、無事故継続日数が一日でわかるボードの設置の準備をおこなっている。

答

問

ボードの設置に関する質疑、質問がなされているが、

所への設置をしていただきたい。

又、先般他自治体で無免許

運転が発生しているが、当市では定期的な点検はしているのか。

ボードの設置はそのよう

うにしたい。又、免許の

点検は現在していないので、今後義務化していきたい。

災害時のホームページ代理掲載について



楠田 敬

問 東日本大震災をきっかけに、非常時に住民への情報発信手段が断たれることを防ぐ有効な手段として、注目されているのが、災害時に遠隔地の自治体にホームページを代理掲載してもらう仕組みである。

実際に被災地の一つである宮城県大崎市では、北海道・当別町との連携・協力により、震災当日から当別町のウェブサイトに「大崎市災害情報」のページを開設してもらい、被害の状況、避難所の情報、ライフラインに関する情報を途絶えることなく、毎日発信し続けることができている。

東日本大震災のように被災地域が広域にわたると、近隣自治体間では、お互いを助け合える状況ではなく、的確な情報発信

答 被災した場合に、市町の市町と県が相互に連携、協力することを目的として、今年11月22日に「災害時の相互応援に関する協定書」を締結したが、応援対象項目に、被災市町に行しての情報の発信を明記しており、ホームページ代理掲載についても、対応が可能である。また、災害対策基本法第67条に「他の市町村長等に対する応援の要求」、第68条に「都道府県知事等に対する応援の要求等」の規定があり、それに基づき対応したい。さらに今後、県外市町の取り組み方も含め、研究し、北海道の旭川市、東川町とも早期に相互応援協定について話したい。

白鳥地区小学校再編について



矢野 昭男

問 市内学校整備構想に基づき、引田小学校は完成し、大内地区小学校も着工した。残る白鳥地区の小学校再編は耐震工事等でしばらくの間対応するとのことであるが、本町小学校の南棟は昭和37年頃の建築であり耐用年数もきており、これから修繕費も多額を要することになるのと、福栄小学校については現在児童数49名の小規模校である。整備構想では一学年二クラスが適正で教育上望ましいとうたつている。白鳥地区小学校再編にむけて作業を始める時期ではないか、教育長・市長に伺う。

校施設整備を整備構想に基づき推進しており、少子化、施設の老朽化、耐震性等を比較検討し、引田校区・大内校区の順に小学校の再編を行ってきている。白鳥地区の再編についてはすでに再編を完了している引田地区と進捗している大内地区の状況を見定め、耐震補強などを施したことなども考慮して、十年程度先と考えており、財源的には、その再編計画が具体化された時点で、最も有利なもの

教育委員会が今年三月に策定した東かがわ市教

教育委員会が今年三月に策定した東かがわ市教

観光客誘致で経済活性化を



滝川 俊一

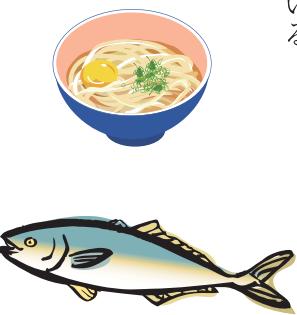
問

平成24年のNHK大河

ドラマ「平清盛」放送を契機に各地で取り組むゆかり地の瀬戸内広域マップの話を聞いた。主人公である清盛が海外へとフロンティアラインを伸ばす重要な舞台となつた場所は瀬戸内海地域である。その地域の観光資源の発掘、情報発信、観光振興、経済活性化を広域的に推進していくこうというものである。この1年間のドラマ放送後も持続的な効果が続くよう瀬戸内海の観光誘致に取り組むものである。又香川県は、「うどん県」で一番注目を集めている時、東かがわ市も観光客誘致に、攻めのとりくみが不可欠であると思う。市長の所見を伺う。

答

積極的な観光客誘致といふことだが、市が本年



11月に始めた、FMラジオやブログを利用してた「東かがわ市魅力発信事業」では、始まって一ヶ月半だが、施設への問い合わせ等が増えてきており、効果も出ているようだ。また、ニューツーリズム協会では、モデル

コース等を商品化し各旅行会社や学校等の団体に営業を行つているが、さらに今後は、営業エリアの特性にあつたコース設定を行うなども考えている。例えば、海のない地域には、宍道池などの海をメインにした商品を売り込むことなどにも、取り組んでいくことを計画している。

来年のNHK大河ドラマを活かせるような瀬戸内海をメインとした、モデルコースを作成し、観光客の誘致を進めたいと考えている。

問

11月に始めた、FMラジオやブロ

ログ

を利

用した

た「東

かが

わ市

の「東

学校教育の充実について



大田 稔子

問 東かがわ市は今年度、本町小学校をモデル校に指定し、土曜日授業を実施している。この事業は、快適な教育環境の充実に向けて、東かがわ市の特色ある教育づくりで活気的な事業だと思う。

ここに至るまでの①背景、経緯について。②事業内容、体制はどうのようになっているのか。③指定期間は、一年間なのか。④他市で行われているのか。⑤成果と現状を踏まえての今後の課題について伺う。

答 ①昨今、子どもたちの学力体力、運動能力の低下や二極化が表れている。学校5日制の当初の目的達成には程遠い現状があつた。現状に強い問題意識を持ち、方策を模索し

ていた本町小学校が、実施を希望した。②5月から第1、第3土曜日の午前中実施している。内容は、「国語、算数を中心とした復習、発展学習」「ニユースポーツ」「体験活動や創作活動」を実施している。③原則として1年間だが、来年度も実施する予定としている。複数の学校から実施したいとの希望がある。各学校にて調整を図っている。平成24年度、当初予算の市長査定に臨む予定としている。

④本市のみであり全国的にも注目されている。⑤学力向上等について、明確な成果を検討する段階には、まだ至っていないが、全校児童の約8割～9割が参加している実績や、子どもたち、学校職員、地域の方々から判断すると、明るいものがある。課題として「学力を高めていくためには、個別指導をどう徹底、充実していくかなど再検討し、次年度の本事業に生かしていく。」

庁舎建設について



田中 孝博

問 統合庁舎の建設が必要だとした根拠は何か。

答 現庁舎は老朽化しており、これから市民サービスを向上し行財政を効率化するためである。

問 庁舎が安全な建物かどうかを判定するため多くの自治体は通常、耐震診断を行っている。しかし本市においては国庫補助制度の対象となる行つておらず、この調査対象は本来学校施設に限られているはずである。そこで、耐震診断ではなく耐力度調査を行つて、耐力度調査を実行するが、この調査対象は本当に知らずして建てる建てると言つていいだけなのではないのか。

答 資料を持っていない。

問 市長は震災以後の協議議の上で、広報しないと決めた。

答 市長は震災以後の協議議の上で、広報しないと決めた。

る。本来この期限は合併後10年ということがあつたが、東日本大震災後、被災市町村においては合併後20年間と国は延長を決定した。そして衆参総務委員会で「被災地以外の合併市町村にも類似措置を講ずるべき」との付帯決議を可決、結果合併後15年間の発行期限が決定した。そして平成23年11月1日には閣議決定がなされ、次期国会に連続法案を提出することになる。この件について承知しているか。承知しているならなぜ広報しないのか。

浸水被害対策について



木村 ゆみ

答

浸水地域は、図面化して各部署に配布するとともに、浸水原因を調査、研究するよう指示している。排水施設の対応能力を上回る降雨量に対しての改善策として、馬宿地区では前川にゲートポンプを設置し、白鳥本町地区と安戸地区の浸水対策は調査業務の発注をしたところである。中央通りについてはこの中で改善策を検討していく。2級河川古川についても、県へ河川改修事業の要望を続けており、今後、市と県が連絡を密にして排水対策を研究していくことを密にして排水対策を研究していく。また、湊地区及び、白鳥病院前地区については、関係部署との協議をふまえ対策を講じたいと考えている。

問 今年は5月の台風2号に始まり、12号、15号、及びその影響によるゲリラ豪雨等によつて市内各所で床上・床下浸水被害が発生した。今年に限らず平成16年の台風災害以降、近年の集中豪雨による被害は常に各所で床上・床下浸水被害をもたらしている。降雨量の多さもあるが、農地の宅地化や道路整備等による水の流れの変化等、複合的な要因が考えられる。市は市内全ての浸水地域とその原因を十分に把握しているのか。また、排水管路や道路の勾配、水路の規模等、市街地の全面的な調査を行い、特に毎回被害が発生している中央通り、湊地区、白鳥病院前等には早急に具体的な改善策を示すべきである。今後の取り組みについて伺う。



冠水した道路

問 今年は5月の台風2号に始まり、12号、15号、及びその影響によるゲリラ豪雨等によつて市内各所で床上・床下浸水被害が発生した。今年に限らず平成16年の台風災害以降、近年の集中豪雨による被害は常に各所で床上・床下浸水被害をもたらしている。降雨量の多さもあるが、農地の宅地化や道路整備等による水の流れの変化等、複合的な要因が考えられる。

問 今年は5月の台風2号に始まり、12号、15号、及びその影響によるゲリラ豪雨等によつて市内各所で床上・床下浸水被害が発生した。今年に限らず平成16年の台風災害以降、近年の集中豪雨による被害は常に各所で床上・床下浸水被害をもたらしている。降雨量の多さもあるが、農地の宅地化や道路整備等による水の流れの変化等、複合的な要因が考えられる。市は市内全ての浸水地域とその原因を十分に把握しているのか。また、排水管路や道路の勾配、水路の規模等、市街地の全面的な調査を行い、特に毎回被害が発生している中央通り、湊地区、白鳥病院前等には早急に具体的な改善策を示すべきである。今後の取り組みについて伺う。

国保税を引き下げ払える額に



鈴江代志子

答

問 国保税は滞納すると資格証明書が発行され、医療を受けると全額窓口で支払わなければならぬ。資格証明書や短期証が発行されるのは滞納者を減らすための策であるはずが加えて増えている。払いたくても払えない人が増えているからである。国の負担割合が24%（08）に減っており、要求すべきである。

①市は法定内の一般会計からの繰り入れをしているが、県下4市が行っているように法定外繰り入れや、基金をくずし、引き下げる滞納世帯が減るのではないか。②資格証明書の人への訪問調査を行つてあるか。実態を把握しているか。③資格証明書や短期保険証の発行や差し押さえを中止すべきと思うが見解

問 国保税は滞納すると資格証明書が発行され、医療を受けると全額窓口で支払わなければならぬ。資格証明書や短期証が発行されるのは滞納者を減らすための策であるはずが加えて増えている。払いたくても払えない人が増えているからである。市の負担割合が24%（08）に減っており、要求すべきである。

①市は法定内の一般会計からの繰り入れをしているが、県下4市が行っているように法定外繰り入れや、基金をくずし、引き下げる滞納世帯が減るのではないか。②資格証明書の人への訪問調査を行つてあるか。実態を把握しているか。③資格証明書や短期保険証の発行や差し押さえを中止すべきと思うが見解

は。④「国保の広域化」は国の責任を放棄するものと考えるが市民にとつて影響はどうか。

①国保財政は大変厳しい状況にある。法定外に繰り入れることは、他の健康保険に加入して別途負担している市民と公正性に欠け、税制への信頼を損ねる。滞納世帯の解消にはつながらないと考える。現行制度で健全化に努める。基金は当初予算に計上しているが崩さずに運用できている。②税の滞納世帯には個別訪問し、徴収や納税相談をしている。③資格証明書の方で税納付が困難な方は、納付計画書の提出によつて短期被保険者証を発行できる。差し押さえは、昨年度預貯金6件、給与5件等19件で、家屋等の不動産は行っていない。④広域化の影響については、県や県内市町と連携を図り、十分に検討していく。

通学支援について



中川 利雄

援の有無を毎年検討していくものとしている。現状では通学路の歩道整備工事等が継続されるので来年度も特別対策である通学支援の継続を進めていく。引田小学校南側の歩道と押しボタン信号機は本年度完了予定である。残る通学路の整備工事は引き続き継続して実施していく計画である。

問 平成23年4月1日に新引田小学校が開校し、来年は新入生が通学してきます。現在相生地区、小海地区の児童（1年生、2年生）はスクールバスで通学している。来年度もスクールバスでの通学支援をするのか、また25年度以降も支援を続けていくのか伺う。

答

現在通学距離が3km以上上の児童または、3kmがある地区で集団登校が出来ないと判断される場合に対して、通学支援を行うとし、実施している。この通学支援は、東かがわ市の学校再編事業における市長の施策の1つとして行うこととした特別対策で、通学路の安全対策整備の状況や通学による児童の体調等を勘案して、通学支



引田小・中学校通学路



地場産業の保護育成に対する市の支援策について



大藪 雅史

の補助や固定資産税の減免措置や雇用対策資金の補助など早急に考えるべきと思うが市長はどう考えるのか。

問

我が市に於ける主要産業は製造業であり、雇用、税収においても重要な役割を担っている。しかし、景気の低迷、デフレ、円高等により企業の形態そのものが変化している。グローバル化が進む一方でそのリスクとしてストックヤードの確保や商社機能の自社化、

コールセンターの設立と様々な分野への拡張が売り上げの低迷に反比例して余儀なくされている。その努力が周辺企業への安定した仕事の供給につながっている。新規の企業誘致も必要だが我が市の地場産業が他市にとっての新規誘致にならぬよう行政として何ができるか常に現状を把握し考えるべきである。

雇用や税収の増加が見込める場合製造業に限らず我が市独自

答

企業誘致促進条例に基づく助成は製造または加工の用に供する施設になつていては、平成25年4月に制度を見直す予定だが雇用創出効果が見込める業種については、助成対象が拡大されると聞き及んでいる。

本市も、現行の助成要件が製造業に限定すること、投下固定資産額が1億円以上であることなどが妥当か今後の経済情勢の変化や産業形態の複雑化の中で、企業の状況等を見極めながら、地元企業の支援や雇用創出のため、平成25年4月の制度見直しにおいて助成対象業種等を見直したいと考えており、県にも働きかけていく。

新庁舎建設設計画について



東本 政行

問 憲法92条の地方自治の立場に立てば、住民が主人公で住民の意思を尊重し市政運営するべきである。しかし、3か所だけの説明会開催では、住民が主役の姿勢はない。住民の判断を仰ぐには住民投票しかないのではないか。「市民サービス向上のために庁舎統合だ」としているが、それは合併前の「合併しても窓口を充実させるのでサービスの後退はない」と言つてきた住民との約束に反するのではないか。「3庁舎体制では不便」と言うのは、市民の立場ではない。統合されれば反対に庁舎から遠い地域の方は確実に不便になる。交通弱者の移動する権利を市が保障するため、デマンドタクシーの導入を検討することが先ではないか。今年度市は、敬老祝金を1,0

00円から500円に減らして、市は同時に新庁舎建設を提案している。福祉を削ってまでなぜ庁舎建設か。逆立ち市政ではないか。合併特例債期限が5年延長が予定されているのに「今が決断の時だ」と故意的にあざむく説明は許されない。議会でも住民の中での議論も正しい判断ができる資料を示し、もっと時間をかけて慎重にすべきではないか。

答

庁舎の現状と統合の必要性を知らせるため説明会を3か所で開催する。住民投票は、性質上なじまない。市民サービスについては、窓口機能を残す。1つの庁舎で手続きを完結でき、市民サービスは向上できる。また新たな出張所の増設も検討が必要と考えている。デマンドタクシーは、現時点での導入は困難である。合併特例債の期間延長は、おそらく出来ると判断はしているが、5年間待てない。

統合新庁舎建設について



井上 弘志

問 広報12月号で分庁舎の現状と課題について示されている。庁舎の老朽化について、白鳥南棟・大内東棟・大西棟は、構造上危険と赤字で書かれている。耐力度調査では、約500万円弱削減できると書いてある。しかし、構造耐力（100点満点中98点）大内東棟（100点満点中99点）で何ら問題がないわけではない。大内西棟（100点満点中99点）で最も重要なのは、構造耐力で、例えばテレビ電話で移動しながらでも手続き・相談が担当事務課と直接出来ると思うが、当事業課と直連絡があるのか？

答 市民サービスという点で1カ所での手続きがある。

問 現時点ではできない。
答 分庁舎間の職員の移動に経費の無駄がある。統合すれば、約500万円弱削減できる。しかし、構造耐力（100点満点中98点）大内東棟（100点満点中99点）で最も重要なのは、構造耐力で、例えばテレビ電話で移動しながらでも手手続き・相談が担当事務課と直連絡があるのか？

問 文書で処理することが基本で、1カ所に集まつた場合、市民に誤解を与える。書類を示さなければならぬが、それでも危険と言えるのか？

答 がての協議の為にも庁舎間の移動が必要である。

問 市民への説明会が予定されているが、庁舎建設が決定する。議員の皆さんと議論、協議して

まない場合があるから統合すると書いてある。しかし、整備されている情報化システムの中、例えばテレビ電話で移動しながらでも手手続き・相談が担当事務課と直連絡があるのか？

市内全域の環境アセスメントについて



石橋 英雄

問

今、地球規模で、自然環境の変化が著しいが、

本市も、ここ数年、水害が頻繁に起きており。その都度、対処療法は実施されているが、根本的な対策は取られず、解決には至っていない。ここ数年同じ地域で水害が発生していることは、人災と言わざるを得ない。早急な対策はあるのか。

そこで提案ですが、本市全域の環境アセスメントを実施し、どこに問題があるのかを正確に把握して、将来の計画を策定すべきであり、それをもつて、国、県との交渉に望み、市は市のすべき事が明確になると考える。

答

環境アセスメントを防災に特化した影響評価と

考えると、災害原因は河川、水門、水路や低地、急傾斜地等さまざまの要因が考えられ、現在、市では、これら災害要因に起因する被害状況について、想定できつつある。

これまでの浸水状況を総合的に把握し、特に浸水被害のあつた本町地区及び引田の安戸地区での抜本的な解決策を探るため、調査業務を発注している。また、JR引田駅周辺は、現在県の方で計画調査中である。また個別要因に起因する被災予測を検討し、「地域防災計画」に盛り込んでいく。



閉会中の 継続調査内容

総務文教常任委員会

開催年月日
平成23年10月31日調査内容
視察場所
高知県四万十市1. (仮称)白鳥コミュニティセンター
2. 県立大川体育館について
3. 庁舎問題について

民生常任委員会

視察年月日
平成23年11月7日～8日視察内容
視察場所
高齢者等に対する交通支援について

民生常任委員会

開催年月日
平成23年10月31日調査内容
視察年月日
視察場所
高齢者等に対する交通支援について

建設経済常任委員会

視察年月日
平成23年11月10日視察内容
視察場所
高知県四万十市

行政視察研修

総務文教常任委員会

視察年月日
平成23年11月7日視察内容
視察場所
（川西地区自主防災会）視察内容
視察場所
高知県東洋町

※各常任委員会の行政視察研修報告については、次号議会より掲載を予定しています。

議会運営委員会 報告

11月29日に開かれた当委員会において、日本共産党議員が発行した「日本共産党東かがわ市（版）月刊ニュース2011年10月30日付第5号」（※資料参照）の中で議長及び当委員会を侮辱する誤った記事が掲載されており、その発行紙面において訂正するよう求めた。しかし日本共産党議員はこれに応じないためここで訂正し報告することとなつた。

発端は、9月定例会における共産党鈴江代志子議員が議長に通告した一般質問である。その表題が「県立中央病院の沿岸移転について」となつていて、そこから議長は一般質問は東かがわ市の行財政全般にわたつて質問ができるものであり、県立中央病院については県の事業であります。しかし、表題を変更することで鈴江議員の思いは述べることができると配慮し、時間をかけて鈴江議員を説得したが、本人にはその意思が無かつた。そこで、議長は議会運営委員会の開催を求めた。議会運営委員会の結論は、議会運営の参考図書や議員必携には、「質問は当該団体の事務について行うものであり、通告の内容もこれに限定される。したがつて質問事項の中に、他団体の事務等についての質問事項があつたときは、議長は不完全な通告とみなし、当該議員に、その質問は認められない旨を告げ取り下げを勧告する必要がある。」とあり、

議長はこの質問の取り下げを勧告すべきとの結論に至つた。

その後、この問題となつた共産党の月刊ニュースが発行され、11月1日及び、11月29日の当委員会での議論となり訂正を求めたという次第である。ここで、問題の文書の誤りについて指摘しておく。

まず、「議会による不当な質問制限をやめよ」と議会に対し要求したかのような文書を広く市民に配布したが、議長及び議会運営委員会はそのような文書は受け取つていらない。

一では、丸亀市議会とあるが、このよう

な表題の質問は存在しない。

二では、当然、国や県に対しては、要望書や意見書を提出することは可能であり、「県立中央病院」については法律に基づいて県及び県議会に働きかけることができる。なぜそれをしないのか。

三では、「県議会の政務調査費について議論」とあるが、そのような事実はない。2008年3月議会では、東かがわ市の政務調査費の廃止条例を提案した議員が県議会の政務調査費についての私見を述べただけである。

共産党が党のPRのために刊行物を発行することは、なんら問題はないが、事実に反する的はずれな中傷や誹謗はやめていただきたい。議会はルールを守つてこそ自由な議論の場となるのである。

※資料

二〇一一年十月二十六日
日本共産党東かがわ市議団

議会による不当な質問制限をやめよ

9月議会において、日本共産党の鈴江代志子市議が「県立中央病院の沿岸移転について」と質問通告をしたところ、議長や議会運営委員会は、その事項は「県政の問題であり、他の団体の問題だ。越権行為である」とし、質問をさせないという態度をとつた。

党市議団は不当な質問制限をやめるよう要求する。

一、 県立中央病院を地震による津波や液状化がもつとも心配される沿岸部に建設するべきでないといふのは、県民多くの声である。東かがわ市民は患者や職員として同病院に通つており、防災時のセンター病院としても市の医療体制に深くかかわる問題である。実際に丸亀市議会でもこの問題がとりあげられ、市長が建設へ懸念を表明している。東かがわ市議会で、この問題をただすのは当然である。

二、 市議会は、市民にかかわるあらゆる問題を扱う場である。地方自治法では、国や県にたいして意見を述べることは保障されている。

三、 二〇〇八年三月議会で、市議の政務調査費の廃止条例が提案された際に、県議会の政務調査費についても議論されたが、これが問題視され、県議会へたいし市議会の正副議長が謝罪するということがおこつた。今回の不当な自主規制の背景には、過去に市議会がとつた間違った態度がある。

賛否表

平成23年													会議名	
第7回定例会														
12月5日採決						12月21日採決								
認定	認定	認定	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決・否決の別	
認定第8号	認定第9号	認定第10号	議案第9号	議案第11号	議案第12号	議案第1号	議案第2号	議案第3号	議案第4号	議案第5号	議案第6号	議案第7号	議案第10号	議案名
平成22年度東かがわ市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成22年度東かがわ市商品券事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成22年度東かがわ市水道事業会計決算の認定について	字の区域の変更について	香川県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う財産処分について	定める条例の制定について	東かがわ市立学校設置条例の一部を改正する条例について	平成23年度東かがわ市一般会計補正予算（第6号）について	平成23年度東かがわ市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について	平成23年度東かがわ市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について	平成23年度東かがわ市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について	平成23年度東かがわ市水道事業会計補正予算（第2号）について	指定管理者の指定の変更について（東かがわ市白鳥温泉）	議員名	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	滝川俊一
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	楠田敬
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	中川利雄
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	大田稔子
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	渡邊堅次
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	鏡原慎一郎
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	鈴江代志子
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	東本政行
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	大森忠明
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	矢野昭男
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	木村ゆみ
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	石橋英雄
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	大藪雅史
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	井上弘志
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	田中孝博
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	池田正美
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	橋本守

議 員 の

会議名	平成23年															
	第5回臨時会							第6回臨時会	第7回定期会							
	11月9日採決							11月29日採決	12月5日採決							
可決・否決の別	承認	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	認定	認定	認定	認定	認定	認定	
議案名	承認第1号	議案第1号	議案第2号	議案第3号	議案第4号	議案第5号	議案第6号	議案第1号	議案第1号	認定第1号	認定第2号	認定第3号	認定第4号	認定第5号	認定第6号	認定第7号
(平成23年度東かがわ市一般会計補正予算(専決処分の承認を求ることについて))	東かがわ市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	東かがわ市コミュニティセンター設置条例の一部を改正する	平成23年度東かがわ市一般会計補正予算(第5号)について	(平成23年度大内クリーンセンター整備工事)	工事請負契約の締結について	(平成23・24年度大川中学校区統合小学校校舎等建設工事(建築))	工事請負契約の締結について	東かがわ市一般職の職員の給与に関する条例及び東かがわ市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	平成22年度東かがわ市一般会計歳入歳出決算の認定について	平成22年度東かがわ市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成22年度東かがわ市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成22年度東かがわ市老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成22年度東かがわ市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	平成22年度東かがわ市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
議員名	滝川俊一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	楠田敬	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	中川利雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大田稔子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	渡邊堅次	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	鏡原慎一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	鈴江代志子	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	東本政行	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	大森忠明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	矢野昭男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	木村ゆみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	石橋英雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大藪雅史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	井上弘志	○	○	○	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	
	田中孝博	—	—	—	—	—	—	—	○	●	○	○	○	○	○	
	池田正美	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	橋本守	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※ ○は賛成 ●は反対 ーは欠席した者です。

※ 議長（田中貞男）は可否同数の場合のみ表決権があります。

